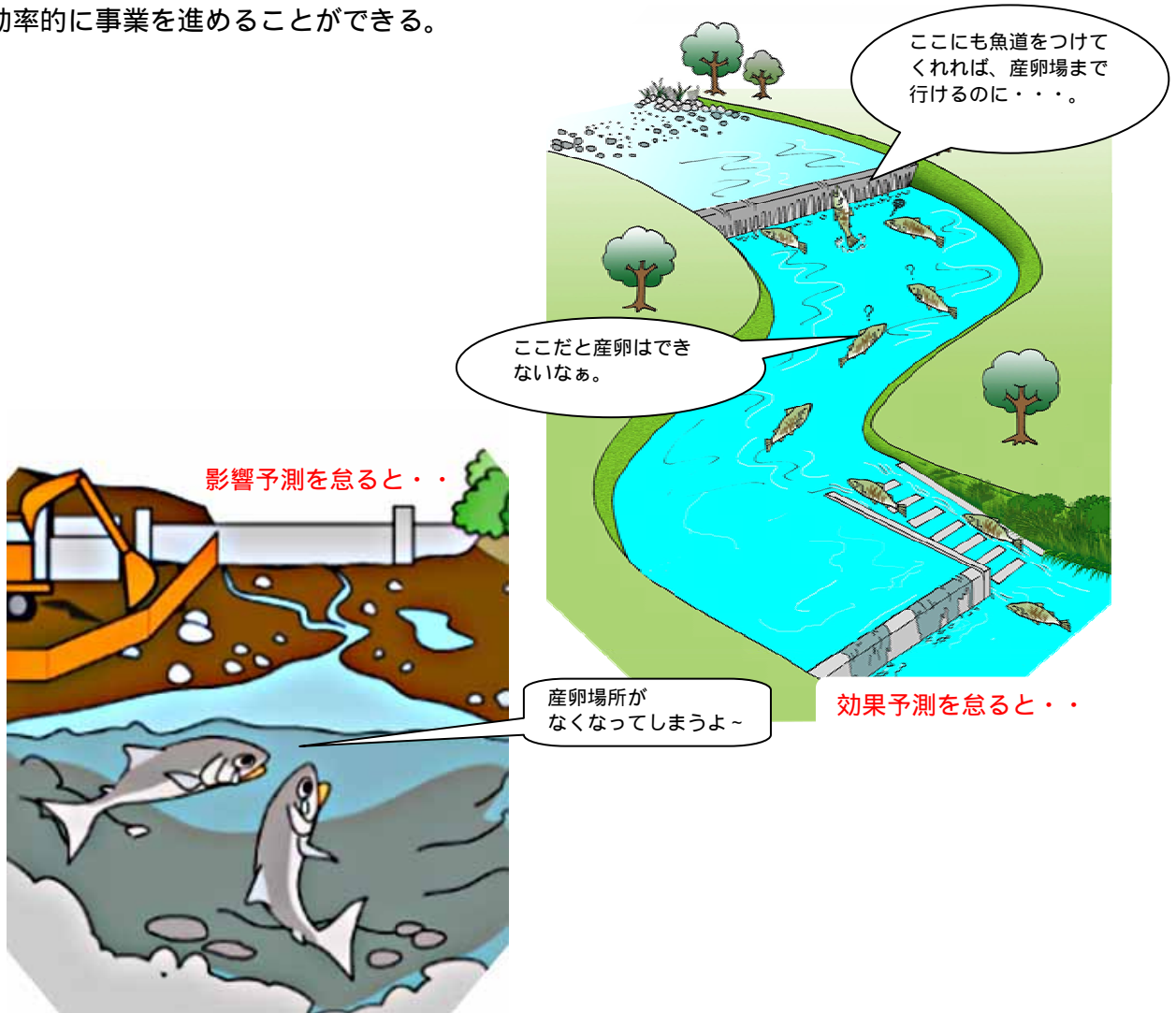


### -3 事業計画

#### 1. 効果予測と影響予測

事業に際しては、事前に流域全体を見渡した上で事業の効果予測と実施に伴う影響予測を行う。

これにより事業目標や費用対効果を確認するとともに、河川環境への影響を低減しながら効率的に事業を進めることができる。



#### 2. 段階的な事業計画

施設本体の改善や魚道等、遡上・降下環境の整備手法については、今後の改善や技術開発が必要な部分もあることから、段階的に事業を進め、改善策を検討しながら進める。段階的な事業計画の策定に当たっては、効果度、難易度及び要望度等を参考にして優先順位を決定する。